

2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立 藤松小学校】

1 実践テーマ	①・II・III・IV・⑤（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	対象学年：5年生・6年生 クラス（人数）：5の1（19名）5の2（20名）6の1（36名） 特別支援学級（6年児童1名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科等名（体育科・総合的な学習の時間） ② 行事名（トランポリン体験教室） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック種目であるトランポリン競技について学び、体験を通して体を動かす楽しさ、個人競技のよさを理解できるようにする。 ・ トランポリン教室の方の話を聞くなどして、様々なオリンピック種目に関心をもち、進んでスポーツに取り組む姿勢を育むことができるようにする。
5 取組内容	<p>(1) オリンピックの種目について調べ、様々な競技に関心をもつ。</p> <p>(2) トランポリン競技について取り上げ、代表選手の姿勢や競技の在り方などについて考える。（トランポリン学習事前指導）</p> <p>(3) トランポリン教室の方から話を聞き、トランポリン体験を行う。（トランポリン体験教室）</p> <p>① 講師の方の説明と模範演技（写真1・2）</p>





写真2

② 児童のトランポリン体験 (写真3・4)



写真3



写真4

- (4) 講話や体験を通して、スポーツのよさや、スポーツに打ち込む人の生き方について考える。(体験学習感想文などによる振り返り)
- (5) パラリンピックについて知り、パラリンピックについて関心をもつ。「I'm possible」を使った学習)
- (6) 友達と意見交流する中で、誰もがスポーツを楽しむために必要なことについて自分の考えをもち、実践していこうとする心情を養う。(学習の振り返り)

6 主な成果

トランポリン体験を行うことによって、今まで体験したことのないスポーツでも興味をもち、行おうとする心情を養うことができた。
 オリンピック選手に尊敬の念をもち、その情熱や思いの強さを感じ、生き方について考え、自分の目標へとつなげることができた。

<p>7実践において 工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>本校は学校図書館の蔵書が充実している。図書館内にオリンピック特集コーナーを作り、トランポリンをはじめとした様々な競技や、代表選手の生い立ちや競技に対する姿勢などについて調べることができるようにした。</p> <p>「トランポリン体験教室」の事前や事後に児童が自主的に調べる姿が見られ、オリンピックの競技や在り方について学ぶことが出来た。</p>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施人数による制限 <p>本校は1学年40名程度なので、十分にトランポリン体験を行うことが出来たが、大規模校は難しいと考えられる。</p>
<p>9来年度以降の 実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック・パラリンピック調べ (総合的な学習の時間) ・ オリンピック・パラリンピック全校児童テレビ観戦 ・ 藤松小ミニオリンピックの実施